



「内閣府エイジレス・ライフ実践者」表章

年齢にとらわれず、自由で生き生きとした生活を実践している方々を広く紹介する、「内閣府エイジレス・ライフ実践者」として、緑のコーディネーターが2名選ばれました。10月20日（土）グリップキャンペーンの会場で、高島市長より書状が贈呈されました。

《緑のコーディネーター 角銅 久美子さん》

“グリップキャンペーン2012ありがとう♥花と緑”が10月20・21日に開催され、緑の表彰式がありました。その中で「エイジレス章」を、福岡市長さんから贈呈していただきました。

表章内容は、緑のコーディネーターや園芸福祉活動、緑の国際交流、各団体とのネットワークづくりの活動がみとめられたものでした。今年11月で77歳喜寿をむかえます。とても素晴らしいご褒美だと感謝しています。

健康で多くの仲間を支えられながら、楽しく活動できたことを幸せに思います。よき先輩から伝授していただいた知恵や元気とともに、余命のある限り、次の世代の子ども達や若者に“緑のありがとう”を伝えていくことが、今後のわたしの課題だと思っています。



角銅 久美子さん



白石 眞一さん

《緑のコーディネーター 白石 眞一さん》

九大教授退官以来、現役時代の知見を社会的に役立てることとして、後輩に勧められ樹木医になりました。果樹園芸を専門に働いてきましたので、樹木医の仕事はそのまま通用することに安心し、「樹木の健康と命を護る」理念に沿って過ごしてきました。

著書の「園芸学概論」に記したように、植物生理、作物生理、作物保護の原理を違えなければ植物は元気に育ってくれます。その意図を多くの人に伝えたくて、年齢にとらわれず自らの責任と能力の範囲で生きてきました。

植物は「太陽、土、水、栄養」が満たされれば自然に健康です。人が作成した植物を作物といいます。作物は野生の植物より優れた品質を与えられておりますが、その分、人の英知で管理されねばなりません。

今後も「緑のコーディネーター」の一員としてお役に立てるような生活をおくります。

目次

- ・「内閣府エイジレス・ライフ実践者」表章 1
- ・グリップキャンペーン2012 緑の表彰式 2
- ・室見小学校でコソテ講座 3
- ・グリップキャンペーン2012 緑のコーディネーター体験講座 3
- ・花と緑のまちづくり賞 受賞地を巡るバスター 4
- ・「かなたけの里公園」研修に参加して 5
- ・「野間大池花壇づくりの会」イベント開催 6
- ・緑の活動団体紹介～菰池さくら会～ 7
- ・ふくおか共助フェスタに参加して 8
- ・福岡市植物園からのお知らせ 8

グリーンノートのバックナンバーは協会ホームページに掲載しています。

<http://www.midorimachi.jp>

（発行元／事務局）

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 11-4424
FAX 7 33-5590
（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
anju.t@midorimachi.jp
TEL 8 22-5832
FAX 8 22-5848

グリップキャンペーン2012 **ありがとう♡花と緑**

～ご協力ありがとうございました～

10月20日・21日に天神中央公園において、グリップキャンペーン2012のメインイベント「ありがとう・花と緑」を開催いたしました。

今年は、市役所西側ふれあい広場で同日開催の「環境フェスティバル」との共同ワークショップも行い、2日間で約12,000名の方にご来場いただきました。さわやかな秋空の下、緑あふれる空間で、緑とふれあい花と親しむイベントを楽しんでいただきました。



グリップキャンペーン2012 『緑の表彰式』

10月20日（土）グリップキャンペーン2012において、緑の活動団体が表彰されました。
表彰された団体の皆さま **～おめでとうございます～**

【花と緑に関する市長表彰】

都市緑化及び都市公園美化運動の一環として、都市緑化及び都市公園の保全緑化の活動等において、特に著しい功績のあった団体又は個人を表彰し、市長より感謝状を贈呈するものです。

『花と緑のまちづくり地域活動功労者』部門

- ◆赤坂3丁目1区自治会（中央区赤坂3丁目 はなみずき通り）
- ◆We Love 天神協議会（中央区天神地内）
- ◆NPO法人環境緑化を考える会（市内7小学校接道花壇・はかた駅前通り街路花壇）
- ◆株式会社 イムズ（中央区天神1丁目 イムズ外周）
- ◆城浜校区花づくり委員会城花クラブ（東区城浜団地 城浜公園内）
- ◆清掃ボランティア22会（中央区鳥飼・地行線 街路樹植栽帯）
- ◆堤2丁目1区花づくり環境美化会（城南区油山観光道路（北側）街路樹植栽帯）
- ◆TENJIN 花の妖精クラブ（中央区天神1丁目 福岡ビル・天神コアビル周辺）
- ◆東領公園花咲かせ隊（博多区東領公園内）
- ◆長住花咲くさく隊（南区長住 福岡長住郵便局前街路花壇）
- ◆野間大池花壇づくりの会（南区野間大池公園内）
- ◆野間大池公園花学校（南区野間大池公園内）
- ◆東区マナーアップサークル「香椎来い」（東区香椎駅前 JR香椎駅前大通り～セピア通り）
- ◆吉塚フラワーフェスタの会（博多区吉塚地内）

【花と緑のまちづくり推進功労者表彰】

福岡市緑のまちづくり協会理事長表彰

長年にわたる顕著な活動の継続により、本市の緑のまちづくりの推進に大きく貢献された団体又は個人に対し、理事長より表彰状を贈呈するものです。

『緑の活動支援事業助成団体』部門

- ◆花の仲間たち（南区九州がんセンター内・森脇記念公園）
- ◆和白東自治協議会 花壇「花かご」（東区高見台2 植樹ロータリー）



室見小学校でコンテナ講座を開催

《緑のコーディネーター 田中 美智子さん》

10月18日(木)、室見小学校で校舎玄関に設置するコンテナ作りの講座を行いました。

教頭先生と父兄16名で丸型プランター6基、長さ80cmの大型プランター2基を各々2名で作ることにしました。

ほとんどの方が初心者でしたので、まず、寄せ植え作りの手順とポイントを説明しました。

用意した苗はストック・ピオラ・スイートアリッサムなどで、植物の特长や扱い方、色合わせなどを話した後、みなさんに苗を選んでいただきました。

培養土を丁寧にに入れて、出来上がりです。強い風が吹く中での作業でしたが、参加されたお母様方は熱心に植え込みをされていました。短い時間でしたが、春が待ち遠しい、やさしいパステルカラーの作品が出来上がりました。

最後に「子育てと同様に、心をこめて育てて下さい。」とお願いして帰りました。



花苗はどれにしようかな？



2種類のプランターに春の花を植えました

グリップキャンペーン2012 『緑のコーディネーター体験講座』

グリップキャンペーン2012において、今年も緑のコーディネーター体験講座を行い、お天気にも恵まれ多くの来場者の皆さまに楽しく体験していただく事ができました。

また、受講された皆さまから都市緑化基金に、54,893円の寄付をいただきました。ありがとうございました。



【ミニブーケ】10/20
担当：折井由記子さん
西 淳子さん



【グリップのリース】10/20
担当：熊崎容子さん
竹下順子さん



【エコポットの寄せ植え】
担当：10/20 児玉 緑さん
北川満理子さん
10/21 児玉 緑さん
石垣量子さん



【多肉植物アット】10/21
担当：西村愛子さん
渡辺しおみさん



【押し花】10/21
担当：泰松雅子さん
田中百合子さん



花と緑のまちづくり賞受賞地を巡るバスツアー

《緑のコーディネーター 吉松 晃子さん》

【日 時】 10月21日（日）9：00～12：30

市政だよりや新聞で応募された方159名の内、抽選で選ばれた幸運な方々と、小型バス2代（各20名）で、市内5ヶ所の見学を楽しみました。

ガイド役として、まちづくり賞の2次審査をして頂いた、岡本先生・花栗先生がマイクを握ってくださり、和気あいあい賑やかにバスツアーは、百道の高層マンションから始まりました。

「森に入っていくような感覚」と説明を受けた通り、マンションの棟の谷間に里山があり、ピオトープがあり、道路から見えない場所に、ゆっくり佇んでいなくなるような空間が広がっていました。

博多駅南のリゾートホテルは、ヤシ・サボテンが目目を引く、アジアの楽園のようなエキゾチックな空間。緑に溢れていて、バリ島かハワイのリゾートを思わせるコテージには、ぜひ泊ってみたい！と思いました。そこが、博多駅まで歩いて行ける都会とは思えないほど、リゾート感覚満点でした。



WITH THE STYLE FUKUOKA（博多区博多駅南）

最後は、東区香椎照葉の一般住宅で、きれいな花壇が、正面玄関だけでなく、外周や裏側の公園に面した場所まで手入れされていました。裏庭に出る門扉に、アイビーが馴染んでいて、花と緑に囲まれた、愛情たっぷりのお庭を拝見しました。

グランドメロ百道浜オーシャン&フォレスト（早良区百道浜）

次に訪ねた薬院のビジネスガーデンは、緑のトンネル・回廊風の「けやき」の通り。空気も緑色、上を向いて歩きたくなる感じで、木漏れ日がさして優しい風が吹き抜ける場所でした。



薬院ビジネスガーデン（中央区薬院1丁目）

南区野間のビルは、壁面緑化で「縦の庭」が出現していました。わずか15センチのすき間に自動灌水の設備も完備されベアグラスやコスモスが揺れていてビックリしました。



藤本邸・玉江邸（東区照葉1丁目）

9時から12時半までの、今回の楽しいバスツアーは、初めての企画だったそうです。自分では行けない、探し当てられない場所に、小回りのきく小型バスでスムーズに案内して頂き、先生方の解説付きで、充実した時間を過ごせました。

楽しく緑と楽しむバスツアー、是非また次回も企画して頂きたいと思いました。ありがとうございました。

株式会社未来図建設（南区野間）

「かなたけの里公園」研修に参加して ～活動団体及び緑のコーディネーター現地研修会～



《緑のコーディネーター 菅 理恵さん》

【日 時】 11月3日（土）9：00～15：00

今年6月のオープン以来、一度行って見たかった「かなたけの里」で研修があるとのお知らせがあり、参加することにしました。

現地は田畑や柿の木、竹林があり「里」という名称がぴったりで、スタッフの説明を聞きながら園内を見学しました。

雨水タンクやピオトープなど、今ある自然を大切にしている姿勢や、わずか1年たらずで様々なイベントを行い多くの集客があるなど、スタッフの方の意気込みが、資料やお話、映像等で感じることができました。緑の専門家の方々のパワーに圧倒されました。

そして強調される「里」として皆で育てていくという点に、これまでの公園と違うのだろうと想像しました。

午後のワークショップのテーマは「様々な人と関わる活動について考えよう」で、ついていけるかどうか、ちょっと心配しましたが、気がついてみると、ペンを取り、付箋にそれぞれの発言を記入している自分がいました。

活動する場所は違って、関わる人の「姿勢」「志し」ひとつで、困難に見える状況も、一歩踏み出す光が当たるものだと気づかされました。

経験の長い緑のコーディネーターさんからは、「協力してくれる地域の人を探す」とか「一人で抱え込まない」など様々な知恵が出されました。また、活動しだして間もない方は「とにかく地域をきれいにしたい！」という発言がありました。

私は緑のコーディネーターになって3年目になりますが、日々の忙しさに追われて十分な活動ができていませんでしたが、今回の研修は良い刺激になりました。

今は花植えというより、落ち葉や生ごみの堆肥化を細々とやっています。今回の研修で、自分流のやり方で、細く、長く、ゆっくり楽しめば良いのかもしれないと感じました。

せかせかした都会と違い「里」というだけあって、本当に気持ちりをリラックスさせてもらえました。



駐車場から管理棟まで歩いていきました



野菜づくりの体験コースを見学



ピオトープを見学
室見川の生物を育てています



お昼は地元のかしわ飯をいただきました



午後からのワークショップ
色々な意見が飛び交いました



竹林は里山ボランティアが整備しています

「野間大池花壇づくりの会」イベント開催(活動報告)

《緑のコーディネーター 宮崎 文雄さん》

【日 時】10月20日(土) 9:00~14:00

【場 所】福岡市南市民センター

【講 師】南区緑のコーディネーター

渡辺清子・國松記美江・宮崎継男・宮崎文雄

【内 容】まるごとエコを楽しむイベント 会場来場者 約40名

寄せ植え教室及び小枝間伐材と孟宗竹間伐材竹炭利用したストラップ教室を開催

【参加者】寄せ植え教室 15名(予定の10名を超える申し込みがあり、5名追加)

ストラップ教室 17名参加



- ・野間大池花壇づくりの会は、緑のまちづくり交流会支援のもと、低炭素社会推進福岡協議会と共同イベントを行いました。
- ・3ヶ月前から準備を行い、前日は緊張して眠れない講師もあり、緑のコーディネーターとして貴重な体験が出来ました。多くの方から、参加の喜びと感謝の言葉を頂き、一同無事開催出来た安心感と達成感を味わうことが出来た1日でした。



まるごとエコを楽しむイベント開催
主旨説明



寄せ植え教室 講師サンプル
・秋の彩りをテーマに寄せ植えデザイン
・左側 ピラミッド型
・右側 一般花壇型



・サンプルをもとに各人がデザインしたイメージで植えつけ
・使用した土には特にこだわり、最高級の園芸用を使用



寄せ植えの注意すべき事項を手本で詳しく説明
植え付け後の管理(水やりや花柄つみ用土手入れまで詳しく指導)



ストラップ作りの様子
参加者一同、慣れない工具を使ったりデザインで苦労されていました



完成したストラップ
・中央は檜の間伐材利用
・左右は竹炭利用
・各人携帯電話に取り付けて手作り感を楽しむ

 * 緑の活動団体紹介 *
 * ~菰池さくら会~ *



【場 所】南区花畑2丁目（菰池公園）

活動場所は、福岡都市高速環状線の屋形原1丁目交差点のすぐ近くにある菰池公園と、近くのバス停「病院下」前の花壇です。

当初は公園愛護会で菰池公園の清掃等を行っていましたが、南区役所の方から「地域内連携公園管理モデル事業」として活動しませんか？と、お話があり平成18年から公園の花壇や樹木の管理などを行うようになりました。

レンガをもらってきて花壇の縁づくりから始めました。会員の方はそれぞれの特技を生かし、生垣や看板も手作りです。樹木の枝も剪定して明るい公園になり、休日は多くの子も達で賑わっています。また、月・金曜日は近所の方がグランドゴルフを楽しんでいます。



草取りをしたり、芝桜を植えたり・・・とそれぞれの作業を行います



堆肥ヤードでは、男性が大活躍します



屋形原特別支援学校からのお手伝いはとても助かります

毎月1回月曜日の作業日には、近くの福岡市立屋形原特別支援学校・はつらつステージ中学部の生徒さんのお手伝いがあります。事前に会員が刈った草や、落葉を集めてくれるので、それを堆肥ヤードに入れて堆肥を作ります。

公園には桜の木が何本もあり、春は花見で町内の方が集まり賑わいます。その他にも園芸講座やしめ縄作りなど、地域の方とコミュニケーションを取りながら、会員の皆さんも楽しみながら頑張っています。

永瀬サチ子会長にお話を伺いました。「皆さんいい方ばかりで、それぞれの個性を活かして、それがうまくまとまっています。」と力強くお話されていました。

活動日にはいつも大勢の会員の方が集まり、次々と作業を行う姿に感動を覚えました。また、皆さんの晴れやかな笑顔にパワーを感じました。



春の花壇は華やかです



病院下の花壇も良く手入れがされています



活動日には大勢の会員の方が集まります

“ふくおか共助フェスタ”に参加して ～市民緑化活動グループ「わたしの木」～

《わたしの木・緑のコーディネーター 有吉 祐子さん》

わたし達は、城南区西の堤池公園、西区小戸公園、愛宕浜公園の花壇づくりや、早良区曲漕で水源森づくり活動をしています。

10月13日（土）・14日（日）“ふくおか共助社会づくりフェスタ”に参加しました。このフェスタのテーマは「イベントを楽しみながら感じる」と「被災地支援」でしたので、出店とイベントの“寄附体感&チャリティオークション”に定価出品しました。

曲漕の竹を竹炭にした器に、ナデシコ、オタフク南天、トクサ、初雪カツラ、ヤブコウジを寄植えて、秋の雰囲気ができるようにアレンジした『竹炭花』を出品しました。司会のBLUERIVERのトークと九州発のアイドルグループLinQの応援のおかげで、オークションでは、いくつかの手が上がり、嬉しくも、ホッとしました。

テントブースは、活動紹介のパネル、めだか、どんぐりクラフトで雰囲気を出し、ナデシコ、リンドウ、野ボタンの花苗が多くの人々の目に留まるよう低位置にし、背が高い紅葉のベリーの仲間、実のついたレモン、ユズ、スタチなどの配置に気を配りながら“苔玉づくり”ができるスペースを設けました。ブースに立ち寄りの方々が花壇づくりに興味が湧いて頂けたら、良いかなと思います。

会場では、緑のコーディネーターの方々、講座でお世話になった志賀先生に声を掛けて頂き、もう一つのテーマ「気づき、出会い、つながる」の言葉通り、緑の輪が広がりました。グリップキャンペーン2012の（花と緑へのありがとうを五感で感じよう！）につながる2日間でした。



さあ開店、わたしの木のブースです



竹炭の器に寄せ植えをしました



盛況だったオークション・青のベストがわたしの木の会員です

福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは。福岡市植物園です。

今年もそろそろ紅葉のシーズンとなり、植物園の紅葉も例年通り11月下旬に見ごろを迎えそうです。

紅葉は昼夜の温度差が大きいと綺麗に色づくと言われています。朝晩の冷え込みが厳しい今年は、美しい紅葉を楽しめるのではないかと思います。その他にも、園内に植えられているサザンカ（36品種）やツバキ（116品種）が11月下旬頃から品種により順次見頃を迎え始め、12月になるとソシンロウバイなども開花を始めます。ぜひご覧ください。

- ・お正月を飾るプチ盆栽づくり 12/15開催（※切12/1）
参加費 2,500円
- ・冬の野鳥観察会 12/16開催（※切12/2）

詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください
☆植物園ホームページ

<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



紅葉樹園の様子